

甲斐財閥展

KOSHU ZAIBATSU TEN

「日本で初めて」に

挑んだ人々



人車鉄道ならすぐできる



区間輸送の路線に発展



東京の電気は山梨から



日本初の地下鉄を実現



東京の電気は山梨から

2025. 10.11(土) ▶▶ 12.1(月)

資料画像(左上から) 豆相人車鉄道の光景(「東海道線東京近郊電化写真帖」1928年 国立国会図書館蔵)／
パンフレット「阪急百貨店御案内」(昭和初期 個人蔵)／絵はがき「東洋唯一東京地下鉄道」(昭和初期 個人蔵)／
パンフレット「東武電車沿線案内」(昭和初期 個人蔵)／東京電燈駒橋発電所(1912年 当館蔵)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 毎週火曜日

観覧料 一般1,000(840)円/大学生500(420)円
常設展+特別展共通券…一般1,260円/大学生590円

高校生以下の方、県内在住の65歳以上の方、障害者の方(およびその介護をされる方)は無料
※()内は20名以上の団体料金、県内のホテルや旅館に当日か前日に宿泊する方を対象とした割引の料金です。
※無料、割引料金の対象となる方はそれぞれ証明できるものをご提示ください。※購入日から何度でも観覧できる年間パスポート(一般2,100円、大学生1,050円)もございます。

20
山梨県立博物館
Anniversary



山梨県立博物館
Yamanashi Prefectural Museum

- 主催/山梨県立博物館、山梨日日新聞社、山梨放送
- 協力/株式会社ニッポン、公益財団法人 阪急文化財団、東武鉄道株式会社、日本通運株式会社、
阪急電鉄株式会社、富士急行株式会社、山梨交通株式会社
- 後援/朝日新聞甲府総局、NHK甲府放送局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、
テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、読売新聞甲府支局
- 協賛/日本ネットワークサービス

甲州財閥展

「甲州財閥」とは、明治時代から昭和の戦前期にかけて、鉄道や電力などの分野を中心に活躍した実業家たちの総称です。彼らは、山梨の富と人々のつながりを基盤として、東京などの大都市を舞台にその勢力を拡大していきました。彼らの活躍はその事業の発展にとどまらず、当時の社会や文化、人々の生活にも大きな変化をもたらすものでした。本展では、彼らの「甲州財閥」と称されるほどの成長が、どのように成し遂げられたのかという問いを検証するとともに、「甲州財閥」が現在の私たちに残したもののについて明らかにしてまいります。「甲州財閥」の遺産とその足跡から、いま私たちは何を学び得るのでしょうか。

僕たちは士族なぞ
ちつとも偉いとは思はなかつたよ

小林一三『私の行き方』(1935)より

甲州財閥のような人々の行動や発想の源泉はどこにあるのでしょうか。そのひとつは、山梨には大名がいなかった期間が長く、さまざまなことを民間の力で解決してきた伝統と文化があったからではないでしょうか。阪急・宝塚を築いた小林一三(韮崎市出身)は、自分たちの力で実現することの大事さを発言し、体現した存在でもあります。



あいはいりくじん
靄溪学人

事業は政治よりも生命がある

根津翁伝記編纂会『根津翁伝』(1961)より



天下の雨敬

国家の繁栄は育英の道に淵源する

根津翁伝記編纂会『根津翁伝』(1961)より

山梨には「根津ピアノ」と呼ばれる根津嘉一郎(山梨市出身)が全学校に寄贈したピアノがありました。根津は旧制武蔵高等学校の設立や、初代山梨県立図書館の寄贈など、文化・教育の分野でも大きな足跡をのこしました。甲州財閥の人々は、芸術・文化や人づくりにさまざまな功績をのこしており、自身も文化の担い手として活躍しました。



鉄道王

必要なことはいつか必ず実現する

東京地下鉄道株式会社『東京地下鉄道史 乾』(1934)より



地下鉄の父

山中なればこそ鉄道の機関にて
時間と距離の便宜を図る必要ある

藤田日東『実験立身策』(1909)より

まわりが山に囲まれた山梨だからこそ、鉄道によって交通の利便性を上げる必要があり、その効果も絶大なのだと語った若尾逸平(南アルプス市出身)は、中央線の実現に尽力した人物でもあります。甲州財閥は、郷土山梨にも多くの貢献を果たし、その成果は現在の山梨の社会や文化の礎になっています。



初代甲府市長

※甲州財閥の人物イラストについている名前は、彼らの通称や肩書きなどです。

関連イベント

※事前申し込み不要

記念講演会

「甲州財閥—鉄道事業を中心に—」

日時 令和7年10月19日(日)
13時30分～15時

会場 生涯学習室

講師 齋藤康彦氏(山梨大学名誉教授)

記念講演会「山梨の鉄道人たち」

日時 令和7年11月2日(日)
13時30分～15時

会場 生涯学習室

講師 江宮隆之氏(作家)

かいじあむ講座

「ちょっとくわしい甲州財閥展」

日時 令和7年11月24日(月・振)
13時30分～15時30分

会場 生涯学習室

講師 小畑茂雄(当館学芸員)

根津ピアノコンサート

日時 令和7年11月30日(日)
11時～12時

会場 企画展ロビー

出演 遠藤結惟さん

(境川小学校・第26回ショパン

国際ピアノコンクールin Asia

コンチェルトAA部門 銀賞受賞)

ギャラリートーク

日時 令和7年10月11日(土)・15日(水)、
11月8日(土)・16日(日)・30日(日)
15時から1時間程度

会場 企画展示室

(事前に特別展の観覧券をお求めください。)

山梨県立博物館は ハタチになりました

おかげさまで当館は今年で開館20周年を迎えます。館内では、開館20周年記念事業の応募作品のご紹介や、ご投票いただいた推しの資料・作品を展示いたします。(常設展テーマ展示「20周年 みんなの「推し」資料」10月22日(水)～12月15日(月))

アクセス

- 中央自動車道—宮・御坂ICから車で約8分
笛吹八代スマートICから車で約12分
- JR石和温泉駅南口からバスで約10分
【富士急バス／「富士山駅」行き】
- JR甲府駅からバスで約30分
【富士急バス／南口5番のりば「富士山駅」行き】
【富士急バス／北口2番のりば「富士山駅」行き】
- 富士急行・河口湖駅からバスで約40分
【5番線「甲府駅」行き】
- 富士急行・富士山駅からバスで約50分
【4番線「甲府駅」行き】

